



ハルナの教育方針

- ・感謝の心を育てる心の教育・ボランティア教育
- ・たくましい脳を育てる右脳教育
- ・常勤外国人教師による日々の英語教育

Osaka English Village(OEV)

◆サマースクール・園外保育◆

8/23(金)イマージョンクラス・アフタースクール(英語で過ごす学童保育)・8/26(月)藤組

Police station/Airline/restaurant/dinosaur park/Farm など、様々なシチュエーションのエリアで英語でインストラクターとゲーム形式で会話をしながら楽しみました。

イマージョンの園児は Dinosaur park で化石を探すと、「I found it」「I can see the leg」と言ったり、アフタースクールは Police station で一緒に evidence を見つけたり、Instructor とたくさん話をしました。藤組も英語に耳を傾け、インストラクターの英語の会話を理解して行動している姿を見る事ができ、嬉しく思いました。ハルナの英語の先生だけではなく、いろいろな方と英語の会話が広がるように、これからも楽しく英語を学んでいきましょう。

Let's talk in English!



卒園児合宿

7月29日から1泊2日で毎年恒例の卒園児合宿へ行ってきました。小1から大学2年生までの90人が参加してくれました。

久しぶりのお友達との再会に、行きのバスの中からみんなの話し声や笑い声が響き渡っていました。昼は鈴鹿サーキットで遊び、夜のお楽しみ会では一人ずつ将来の夢や今頑張っている事を発表してもらいました。1年生が恥ずかしそうにしていると「頑張れ!!」「言えるよ!!」とお兄さん・お姉さんからの声が届いたり、又自分の班のリーダーが発表をする時は「僕のリーダー出てるよ。カッコいい」など、大きなお兄さん・お姉さんにあこがれている様子でした。卒園をしてからもハルナの皆の心がつながっているようで、発表を聞きながら先生達も胸が熱くなりました。来年も皆さんの参加を待っています。会えるのを楽しみにしていますね。



After Schoolサマーキャンプ

7月25日・26日の二日間に、アフタースクール(英語で過ごす学童保育)のサマーキャンプを行いました。保育園の English teacher も参加してくれました。午前 study time で1日目は my house's best part を紹介し、2日目は1日目の日記を書いてもらいました。最初から最後まで自分で書くことで、spelling を先生に助けてもらったり、みんな自分で文章を考える事ができました。そして、みんなの前で発表してもらい、みんなからの質問に答えてくれました。午後からは water play の班、goune playing の班、ice fight の班に分かれ、English only の二日間を過ごしました。



ハルナ新聞



発行日

令和元年9月3日

香芝市上中1176-1
ハルナ幼稚園
担当 辻中優里香

今月のしつけ

番組は選んで見よう

姿勢よく

園長先生からのおてがみ

2学期がスタートし、早くも3週目園児達は夏休みがあったのかなと思うほど、友達とのお話や先生とのやり取りにおしゃべりも盛んです。「先生こんなの出来た～」と積み木で作った迷路や作品を見せてくれます。1学期には「この人だれ？」と不思議そうな顔をしていた小さなお友達も、手を広げると走ってかけよってきてくれ抱っこをさせてくれます。やはり時間と毎日のハルナでの生活が「どうやら園長先生らしい…」と認知してくれたのだと思います。園児と過ごす喜びの毎日です。

8月は学校が夏休みと言う事もあり、卒園児がふらっと立ち寄ってくれたり、電話をかけて来てくれたりと懐かしい声や顔に触れることが出来ました。可愛くあどけない幼児であった子も凛々しく堂々と話す一挙一動に感心します。ある男の子は幼稚園を卒園後三重県に引越しし卒園後は一度も会う機会はありませんでしたが、医学部に受かったことを報告したいとお母様と一緒に幼稚園を訪ねてくれました。お母さんが病気をされたことから医師を目指したいと想い、自治医科大学に現役で合格したのですが、病気のお母さんを置いて離れるのが心配と想い、一浪して三重大大学の医学部にこの4月から通われています。「しっかりされて…」と私が言いますとお母様が「ハルナのおかげですよ」と言って下さいましたが、何の何のお母様の一生懸命な子育ての賜物だと思います。在園中は、記憶に残るいたずらっ子で興味本位で消火器を触って廊下が泡だらけになったことや数々の武勇伝を懐かしく話しました。丁寧にしっかりと敬語で話し、まっすぐに目を見て話す様子に頼もしく感激いたしました。ちょうど、2学期もはじまったばかりでしたので、園児が彼と私達が話している側に集まってきます。この園児達も彼のように自分が何がしたいか、何を目標にするのか、そういう事がわかる人生になってほしいと思いました。

私の夏休みは決めていた本が読み終えられずに終わってしまいました。芦田愛菜ちゃんが書いた「まなの本棚」を読みました。皆さんもご存知の天才子役芦田愛菜ちゃんですが、とても本好きで愛菜ちゃんが読んだ本の数々と感想、その本から得た考えなどが書いてあります。単に愛菜ちゃんどんな本を読んだのかなと興味本位で読む事にしたのですが、大人も顔負けの幅広さです。知らない本の名前が続々と出て来て驚きました。また私が(難しそうなので)いつか読もうと積読になっている本もあり中学生の愛菜ちゃんに感心します。

園の絵本カリキュラムの中にある「もこもこもこ」「ぐりとぐら」の絵本も愛菜ちゃんの好きな本の中に入っていました。

愛菜ちゃんがどうして本が好きなのかという事が書かれていますが、その中で本を読むという事は「自分とは違う誰かの人生や心の中を知ること」と言っています。《「こんなふうを考える人もいるんだな」「こういう世界もあるんだな」と発見があるんです。お芝居も本を読むという事も誰かの考え方や人生を知る「疑似体験」です。》とありました。ふと思いだしたのは、自己理解と他者理解です。どこかで、本だったか、「自分と言うものが解るようになるには、他者を理解することが前提となる」とあったのを思い出しました。いくら自分探しをしても、他の人達がどの様な気持ちなのかどのように生きているのかがわからないと自分のこともわからない、愛菜ちゃんは本を読むという事を通じて他者を理解し、今の自分を理解しているのかなと思いました。

愛菜ちゃんが本を好きになるきっかけは、お母さんとお父さんの絵本の読み聞かせです。と書いてあります。同じ本を何回も何回も読んでとせがんで読んでもらっていた。とあります。

読み聞かせの量は嘘をつきません。必ず本が好きになります。いつから一人で読んでくれるのかな…そんなことは考えずに読み聞かせをしてあげてくださいね。園でも絵本の読み聞かせをしています。何よりも大好きなお母さんの声の読み聞かせの効果にはかないません。折角の効果が無駄にしないようにしてくださいね。

2学期はハルナ大運動会があります。自分の頑張り友達の頑張りみんなの頑張りが融合する行事です。幼稚園保育園が一体となって、一人ではできないことがみんなとなら出来、そして、次第に一人でもできる力を育てて参りたいと思います。保護者の皆様には何かとご協力ご理解をお願いすると存じます。何卒よろしくお願いいたします。

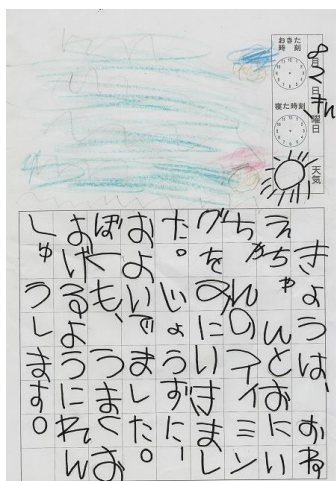
年長児のお友達

8月20日		曜日	起きた時刻	寝た時刻	天気
			時分	時分	日
し	し	し	そ	た	め
た	て	た	う	ち	ん
も	も	も	め	よ	お
た	お	し	ん	か	み
い	い	は	は	ず	て
し	し	う	す	た	は
い	か	ず	く	で	つ
い	に	に	す	め	か
ち	た	す	て	た	あ
に	で	く	た	な	く
ち	す	え	べ	か	て
で	も	ま	ま	し	き
					し
					う

文日記大賞

あつひのみず
あそびはきもちが
いいですね。なが
れてくるそうめんを
ていねいにすくえま
したね。

年中児のお友達



絵日記大賞

おねえちゃんや
おにいちゃんみた
いにじょうずにお
よげるようにれん
しゅうをがんばって
くださいね。

年少児のお友達

朝の身支度大賞

スカートやうわぎ
がハンガーにかけ
られるようになりま
した。おちないよう
にていねいにがん
ばっています。

年中児のお友達

ありがとうカード

おもういねい ありがとう

いつ 8月23日 どこで ようかん

何を... いつもおもしろい
おきゅうしよくをつくって
くれてありがとうござい
ます。たくさんすてきな
2かきもかいてはりました。

ふく組 名前

ありがとうカード大賞

おいしいおきゅう
しよくをたべてうん
どうかいのれん
しゅうもがんばろ
うね。

年中児のお友達

THANK YOU CARD

TO: English Village

When: 23/8 / Where: Osgoka

It was interesting to
look for a right
finger print.

FROM:

ありがとうカード大賞

The instructor
would be happy to
receive such a
colorful card.



年長児のお友達

ホールやお部屋の
雑巾がけをしてきれい
にしてくれます。水が垂
れないくらい自分でし
かり雑巾をしぼることも
出来ます。

年少児のお友達

バス号車と一緒に
赤組さんをやさしく手
をつないでお部屋まで連
れて行ってくれます。
今までお兄さんお姉さん
がしてくれたことを今は
要くん自身がしてくれ
ています。

年長児のお友達 「電車で宇宙へ行きたいなあ」

年中児のお友達 「宇宙エレベーター」

夏休みの宿題コーナー

年中児のお友達 「未来ののりもの・おうち」

年少児のお友達 「わたしの自動販売機」

でんしゃにのってうちゅうのなか
をたんけんしているみたいです。

うちゅうをイメージしてじょう
ずにかくことができましたね。

みらいののりものやおうちは
かわいいいろやかたちになっ
ているかな。

たくさんのいろのジュースが
とてもおいしそうですね。

英語であそぼうビギナーズ通信

8/24(土)のビギナーズ(未就園児英語親子教室)では、英語の先生と「おもちゃ作り」を行いました。のりを貼ったり、絵を描いたりして、ストローをひっぱるとカエルが動いたり、鳴いたりする「ゲコゲコがえる」を作り、最後はみんなで音を鳴らして遊び、楽しい時間を過ごしました。又遊びに来てくださいね。

次回のビギナーズ開催日
9月28日(土) カプラあそび



青組・黄組・藤組は、毎日漢字絵本を読んでいます。漢字はひらがなに比べてその文字があらわす形や意味がわかりやすい文字です。漢字に対する興味も一学期と比べると更に深まり、友達の名前の漢字を見つけて教えてくれるようになりました。漢字絵本を読む声もしっかり聞こえるようになり、指で文をなぞり、一文一文読めるようになっていきます。読書からは多くのことを吸収し学ぶ事ができます。本を読む習慣を子ども達が身に付け、本の世界から色々なことを学べる人になってほしいと願います。他の国に比べて日本はひらがな・カタカナ・漢字と3つの種類の文字があるので、漢字かな混じりの読み方に慣れ、読む事が好きな子どもになって欲しいと願っています。子ども達も来月はどんな物語かと楽しみにしてくれているようです。

(米田)

漢字絵本



Let's have fun with English

“Good morning, Miss/Mr. ○○”から一日の英語が始まります。黄組・藤組は、朝の REP time は reading がメインで、全園児 GS program の時間では Listening や speaking を行ないます。藤組は、story の後、内容についての質問に答えるだけではなく、“what is this?”など自分から質問ができるようになってきました。黄組は、story の続きを言ってくれたり、普段からも Please を使う場面が増えました。

青組は、what is the monkey doing?の答えは play から playing in the tree としっかりと歌の中の文章を言えるようになりました。

Let's have fun with English and meet the global world.

Miss Adi (訳 : Ms. Alice)



ピティナ・ピアノコンペティション おめでとうございます

令和元年度ピアノコンクール「ピティナ・ピアノコンペティション」の本選が8月に行われました。全日本ピアノ指導協会が開催する、世界で最も多くの人々が参加しているコンクールです。課外レッスンピアノのご指導をいただいております大浦先生の指導のもと、ハルナ幼稚園のたくさんの園児が賞を取られました。これからも頑張ってください。

連弾初級A 入選



くん(年長児)
くん(年長児)
くん(年長児)
くん(年長児)
さん(年長児)



福原先生のEye point 「いいことタン♪タン♪」ゲーム

2学期が始まり、子どもたちの賑やかな声が園内に響いています。
1学期の終業式で、園長先生のお話の中に「夏休みの間、たくさんのいいことを見つけてみてください。」とお話をしてくださいました。
夏休みが終わり、2学期の始業式で「いいことを見つけられましたか？」の質問に沢山のこどもたちがうなずき、お話を聞かせてくれました。このお話の続きとして「いいことタン♪タン♪」ゲームを先生達でまずはやってみました。リズムにのって、テーマに添って、一人ずついいことを出し合っていくゲームです。早速、「幼稚園のいいところ」というテーマで、先生達が子ども達の前でリズムをとっていきましました。「いいことタン♪タン♪ いいことタン♪タン♪ タン♪タン♪ 毎日みんなに会えるから嬉しいな タンタン 朝から元気なごあいさつが楽しみ タンタン おいしいお給食が楽しみ タンタン……」と先生たちで回していきましました。
良い事の表現の中には、嬉しいこと、楽しいことなどたくさんの心が明るくなる言葉が含まれています。「いいことさんをみつけると、そのいいことさんが、違ういいことさんを連れて来てくれるので、みんなの回りにはいいことさんがたくさん集まって来てくれますよ」と園長先生からのお話もありました。すでに子ども達の回りにたくさんのいいことで溢れていますが、見ようとしないと気付こうとしないとそのいいことがわからなくなってしまうと思います。いいことを見つける力は、園児達の考え方にもつながると思います。楽しくゲームにしながらも自分自身で見つける力を徐々に養ってほしいと思います。「いいことタン♪タン♪」ゲームを是非、お家でも挑戦してみてください。

One day

藤A組の巻

黄B組の巻

～ナフキンを使っています～

お給食の時、ナフキンをお膝に敷き、口が汚れたらその都度自分で拭く、という練習を行っています。食べ終わってからさいごにまとめて拭くのではなく、汚れた時にすぐに拭き、自分も相手も気持ちよく食事が出来る様、取り組んでいます。また、膝にナフキンを置くと足を閉じる為、姿勢も良くなります。藤組は3月に園長先生に連れて行っていただく「お別れお食事会」でテーブルマナーを学びます。普段の給食の時から正しい食事のマナーを身に付けたいと思いますので、ぜひご家庭でも、時々ナイフとフォークにナフキンをしてみてください。

(山本)



～鉛筆の持ち方に気をつけています～

鉛筆を使ってひらがな・カタカナの練習や、プリント学習に取り組んでいます。はなまるくん(ペンスレード)を使用して正しく鉛筆を持つ事を心掛けています。また、“足を揃える” “背中を伸ばす” “左手を添える” など、姿勢にも気を付けて取り組んでいます。鉛筆を持つ習慣を身に付けて、文字や色塗りなどに取り組んでいきましょう。正しい姿勢と持ち方で持続力が付き、脳が活性化されます。集中力も少しずつUPしていて、園児達のやってみようの気持ちが大きくなってきています。

(米田)



英検Jr.

対象者：イマージョン藤・イマージョン黄・英会話藤組・アフタースクール(英語で過ごす学童保育)

去る6/17(月)に行いました英検Jr.の結果が出ました。全体の80%以上が合格となります。おめでとうございます。次回は10月に行いますので、たくさんの受講者をお待ちしております。

<BRONZE>

さん(年中児) 93%
くん(年長児) 91%
さん(年中児) 82%

<SILVER>

さん(7月～1年生) 98%

<GOLD>

くん(年長児) 98%
さん(年長児) 90%



◆始業式◆
8/20(火)

2学期が始まりました。始業式では、先生やお友達と幼稚園の良い事を見つけて発表する「いいことタンタン」ゲームという言葉あそびをしました。

◆流しそうめんパーティー◆
年少児以上
8/20(火)

「今日は流しそうめんの日」と朝から楽しみでいっぱいの子供たちでした。そうめんだけでなく、きゅうりやフルーツも流れて来て「上手に取れたよ」「おいしい」と教えてくれ、大喜びの子供たちでした。

◆2学期クラス委員会◆
クラス委員長様
8/21(水)

クラス委員のお母様方と2学期の予定を確認したり、お手伝いをいただく詳細を説明させていただきました。各行事が成功するよう、保護者の皆のお力添えを宜しくお願い致します。



HARUNAの
あんなことこんなこと

パターンブロック

今年の4月から導入し、年長児の大人気となっているあそび、パターンブロックです。パターンブロックとはアメリカで開発され算数学習教材としても取り入れられているブロックです。三角や四角、台形などの形があり、それぞれの辺の長さが同じで、全ての角が30度の倍数で出来ていて、簡単に美しい図形が作れるようになっています。美しい組み合わせを作っているうちに図形に対する豊かな感覚が生まれていきます。又、同じ形を違うブロックで置き換える事ができたり、同じチョウチョの形でも色々な色や模様で作る事も出来るので、パターンブロックでのあそびを通し、子ども達の構成力や創造性も培っていきます。

(岡田)



跳び箱オノマトペ

朝の体育ローテーションや体育レッスンでは跳び箱を頑張っています。「サー・タン・パッ・トン」とみんなで声を揃え、練習に励んでいます。オノマトペの掛け声でリズムをつかみ、両手をしっかりつく、足をパーに広げて跳ぶことを意識して取り組んでいます。「今日は5段を頑張るよ!」「7段跳べたよ!」と教えてくれ、成長の毎日です。

(田中)



9月のお知らせ版

祖父母様おまわき会

◆9/2(月)◆年中児以上

年中児以上の祖父母様をお招きし、日頃の日課活動や歌の発表を披露しました。祖父母様と短い時間ですが、一緒に過ごし、感謝の気持ちを伝えることができました。

新入園児入園面接審査日、採寸日

◆9/7(土)・9/14(土)◆

新しいお友達に会えるのを楽しみにしています。

園外保育 ◆9/10(火)◆年長児

関西国際空港わくわく探検プラン

関西国際空港の中をバスに乗って見学させていただきます。年長児の朝2バス園児は8:50までに送りをお願いします。

敬老の日 ◆9/16(祝)◆

敬老の日までに届くようおじい様・おばあ様へ心を込めたハガキ製作を行っています。1つ1つ丁寧に仕上げたハガキ、おじい様・おばあ様が喜んでくださるのが楽しみです。

運動会グランド練習

◆9/17・19・24・26・30・10/3・8・10

◆リハーサル 10/1(火) 雨天:10/3(木)◆(各自送迎)

運動会に向け、グランドで各学年力を合わせて練習します。暑い中での練習になりますので、必ずひも付きの水筒をご持参下さい。練習の後には冷たいごほうびもみんなの楽しみのひとつです。

ハルナ大運動会

◆10/12(土)

◆雨天:10/13(日)

みんなで力を合わせて頑張りましょう。





きみとぼくの間に

4. きみとぼくの間に
ほほえみを咲かせよう
おひさまの下で
だけど ほほえみだけじゃ
ちよっぴりさみしいから
もう一つ 咲かせよう
愛の花が 咲き乱れて
世界中をつつむよ

5. きみとぼくの間に
愛の花咲かせよう
おひさまの下で
でも 愛の花だけじゃ
ちよっぴりさみしいから
もう一つ 咲かせよう
もう一つ 咲かせよう



(1・2・3番は8月に唄いました)

今月のうた

金太郎

まさかりかついで 金太郎
くまにまたがり お馬のけいこ
はいし どうどう はいどうどう
はいし どうどう はいどうどう



Yellow

Yellow things, yellow things
are everywhere you look.
Yellow pencils, yellow point,
and there is a yellow look!

Yellow shirts, yellow socks
yellow gloves and hats,
yellow chicks and yellow ducks,
and there is a yellow cat!



送迎バス安全研修

香芝自動車学校のご協力をいただき、ハルナ保育園、幼稚園のバス運転手と庶務の職員で、安全運転研修会を行いました。

ハルナ保育園、ハルナ幼稚園では、年2回、香芝自動車学校でバスの先生の安全運転研修会を実施しています。

静止視力、動体視力、夜間視力、視野検査、選択反応検査、ハンドル操作検査、注意配分複数操作検査、場内運転講習を行いました。この研修を受けて、自身の運転能力が数値にして分かり、自身の気を付けないといけないところや、安全確認、運転操作がどこまで出来ているかが分かりました。この研修を元に、安全運転を心がけ、バスの安全運行に努めます。

(長谷川崇典)



忘れ物BOX

幼稚園でお預かりしています。
お心あたりのある方は、お知らせ下さい。

1学期お預かりしていた分は7月
末迄とさせて頂き、その後は園
にて有効利用させて頂きます。

- ・タオル
- ・帽子
- ・イヤホン
- ・水筒(無記名)



ありがとうユーザー

温かいお心遣いありがとうございます。園や園児のために大切に使用させて頂きます。

<古切手>



ホンデリングについて

書籍寄付受領書

この度は、ホンデリングにご賛助いただき、誠にありがとうございます。
今回お送りいただきました書籍の買取金額は、みなさまの「寄付金」として、下記へ寄付することをご報告いたします。

受付日	2019/07/13
入金予定日	2019/08/10
受付番号	593503036
寄付点数	67点
寄付金額	1,748円
寄付先	全国被害者支援ネットワークないし加盟団体

～振込・仕分けについて～
貴府および仕分けについては株式会社バリューブックスまでお問い合わせください。
会社名 株式会社バリューブックス
E-mail info@value-books.jp
TEL 0120-826-295 (受付時間 10時～21時 日曜日のみ10時～17時 年中無休)
URL https://www.valuebooks.jp/
古物商免許 長野県公安委員会 481100800018号

～寄付先団体へのお問い合わせ～
団体に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。
団体名 公益社団法人全国被害者支援ネットワーク
所在地 〒113-0003
東京都文京区本郷2-14-10東京外国語大学本郷サテライト401
お問合せ窓口 http://www.nvns.org/ 03-3811-8315

保護者の皆様からいらなくなった古本を園に提供して頂くご支援をいただいています。1学期に集まりました古本六十七冊を、犯罪被害者支援団体のホンデリングに送らせていただきました。古本がお金に代わり、犯罪で被害にあわれた方の生活の支援となります。園から取りまとめで発送することができず、不要になった書籍等がありましたら園にご持参ください。